



筑北小学校だより

令和2年7月10日

No. 4

校長 久保田雅樹

◆今こそ、みんなで「つながる」学び



学級目標の文字制作（1年学活）…ペアで手順を決めて、白抜きの文字に色画用紙をちぎって貼り付けています。



大豆畑の立て札づくり（2年生活）…誰の大豆かわかるように、畝を立てたチームで考えた立て札を作っています。



仲良くなれる遊びを考えよう（3年学活）…たくさんの意見をどのようにまとめたらいかがペアで相談中。



影で造形遊び（4年図工）…道具の組み合わせ方をチームで考えて、協力しておもしろい影絵ができました。



田んぼの生物（5年総合）…学級田には、どんな生き物がいるのか、興味を持ったグループが調べています。



メッセージを伝えよう（6年総合）…看板、ポスター等伝え方を考えて、伝えたいメッセージを共同制作中です。

学校が再開して1か月半が経ちました。新型コロナウイルス感染症については、村内も松本



花の苗販売（みずなら・そよかぜ）…販売所に立てるのぼりをグループで協力して作っています。

保健所管内も感染者0の状況です。（7/9現在）

学校では、朝の検温やマスク着用、消毒作業など、学校職員のみならず、各ご家庭や地域の方のご協力ご支援を得ながら継続していますが、落ち着いた状況にある今こそ、これまでの警戒レベルでは制限されていた共同の学びに、どの学級も取り組んでいるところです。

臨時休業期間中、オンラインによる授業がクローズアップされましたが、やはり顔と顔を直に合わせて話し合ったり、協力したりする共同の学びに勝ることはありません。これからも、状況を見ながらではありますが、できる限り、このような学習を大切に授業を進めていきたいと考えています。

◆体育の授業支援 土屋先生のご紹介

今年度も村教育委員会が依頼してくださり、学校の体育学習の支援として、筑北スポーツクラブの方が、7月から来てくださることになりました。土屋好史先生です。

毎日午前中の体育学習を一緒に指導してくださいませ。今週までは体育館で行う跳び箱や縄跳びなどの指導をしていただきましたが、これから始まる水泳学習も見てくださる予定です。技術指導面でも安全面でも、目が行き届いてとてもありがたいことです。運動好きの子が益々増えていくことを願っています。



◆児童会活動もいよいよスタート！

6月30日に2か月遅れの児童総会がありました。スタートが予定外に遅くなりましたが、実は、今の6年生は統合前の5年生の時から、新筑北小学校がどんな学校になったらよいかを考え、筑北小と坂井小が一緒になって話し合っていました。いよいよスタートにあたり「仲良く☆楽しく☆笑顔」というすてきな児童会テーマを決めてくれました。これは「元坂井小の子も筑北小の子も仲良くできる学校にしたい。きまりを守って楽しい学校にしたい。そして、みんなが笑顔になれたらいい。」そんな思いが込められたテーマだそうです。各委員会の活動計画が発表されると、集まった4～6年生からは活発に質問意見が出



されました。役員の堂々とした受け答え、回答を受けた児童も「わかりました。」「ありがとうございました。」と、最後までしっかり言ってやりとりを終え、すばらしい児童総会でした。新筑北小学校1年目の児童会活動です。失敗を恐れず、よいと思ったことはどんどんやってほしいものです。



**【お知らせ】筑北小学校ホームページは、ほぼ毎日更新中！
そちらもぜひご覧ください。**